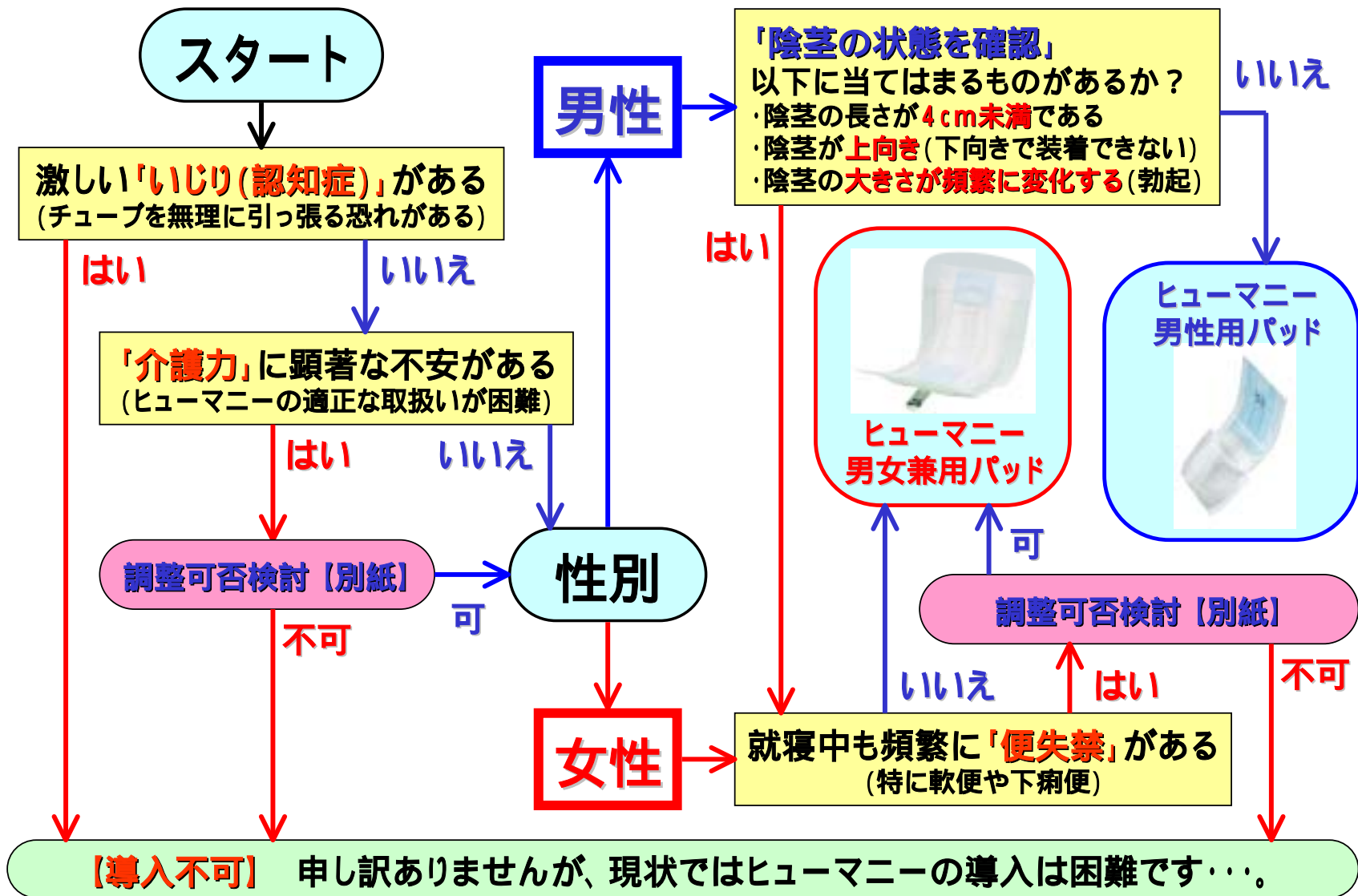


ヒューマニー導入前のアセスメント(適性判定)

(1)



ヒューマニー導入アセスメントでの検討事項

項目	検討内容
介護力	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒューマニーを使用するには「本体の操作(タンク交換など)」と「パッドの装着」など正しく取り扱っていただくことが必要です。 ・ご家族での取り扱いが難しい場合は、訪問介護(ヘルパー)の導入・見直しと合わせてのご検討をお願いします。
便失禁	<ul style="list-style-type: none"> ・就寝中に便失禁が無ければ「夜間利用」は問題ありません。 ・下剤などで「排便のコントロール」ができていれば、普通の紙おむつとの「使い分け」でヒューマニーを活用することができます。 ・「男性用パッド」の場合は、尿と便を完全に分離できるので、便失禁があっても基本的には問題ありません。 (便失禁用のパッドを追加するなどしてご使用ください)

「いじり」や「認知症」について

- ・使用中にチューブを強く引っ張ってしまう恐れがある場合は、ヒューマニーの使用は困難です。
- ・軽度の「いじり」や「認知症」であれば使用できますが、使用中にチューブが抜けたり、パッドがズレたりしないように注意してください。(チューブをパッドに粘着テープで固定するなど工夫してください)